

地域教育懇談会だより

No.3

郡山市教育委員会
平成27年2月24日(火)

桃見台地区「地域教育懇談会」を開催しました



小野義明 教育長

桃見台地区「地域教育懇談会」を2月13日(金)午後7時から桃見台地域公民館で開催しました。桃見台小学校、郡山第五中学校、桃見台保育所の保護者や教職員、地域の皆様など、約60名の参加がありました。

前半は小野義明教育長をはじめ、教育委員会事務局職員から、本市の教育行政について説明しました。後半はグループに分かれて協議を行いました。

グループ協議

【共通テーマ】

「子どもたちの健やかな成長に向けての学校・家庭・地域の連携のあり方」

今回のグループ協議では、グループ別のテーマを設定し、話し合いの際には()にあてはまる言葉を考えることで共通テーマに迫る意見交換を行いました。様々な立場、視点から活発な協議がなされました。

各グループでの主な協議内容

～参考となる取組みや意見が数多く出されました～

Aグループ 基本的な生活習慣の確立について

「早寝、早起き、朝ごはん、そして()()」「あいさつ」「手伝い」「感謝」等の言葉が入るのではないかと。それを身に付けるには「しつけ」が必要であり、大人が家庭や地域で見本を示すことが大切ではないかと。

Bグループ 携帯・スマホ・インターネットの適切な使い方について
「携帯・スマホ・インターネットは、()」

「親より子が詳しい」「ルールを決めた上で使わせる」「便利だけれども危険がいっぱい」等の言葉が入るのではないかと。家庭でルールをしっかり決め、守らせることが大切である。親も詳しくなる必要がある。

Cグループ たくましい心と体を育てるために

「たくましい心と体は、()」「遊び」「食事」「部活」「経験」等の言葉が入るのではないかと。たくましさや経験を身に付けるには、大勢の中でもまれる経験、苦労する経験も大切なのではないかと。

Dグループ 家庭のきまり

「これだけは譲れない()」「うそをつかない」「迷惑をかけない」「抱きしめる」「礼儀」「わがママを通さない」「一緒に過ごす時間をつくる」等の意見が出された。「人」「心」「愛」を生活に入れて健やかな成長を支えていくことが大切なのではないかと。

各課、各センターにおける教育施策の説明

学校管理課

子どもの健康日本一を目指す体力向上推進構想、食育、各種講習会(AED講習会)

学校教育課

思う存分学べるための各種派遣事業、学校を支援する地域づくり、特色ある教育活動等

教育研修センター

教職員の指導力向上を図る各種研修、情報機器の活用、情報モラル教育の充実等

総合教育支援センター

スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの配置、長期欠席児童生徒への対応等

Eグループ 子どもたちの安全を守るために

「連携して今やらなければならないことは、()」「子どもたちに一声かける」「地域の方との話し合いを持つ」「地域行事を通してかわりをもつ」等の意見が出された。「笑顔」「あいさつ」「みんなが見守り隊」がキーワードである。

Fグループ 子育ての悩みを共有する

「思春期の我が子、今一番困っていることは、()」「コミュニケーション」が大切である。遊びでもゲームでのつながりが多くなっている。親と子で共有時間を持つこと、幼い時からコミュニケーションをとる機会を増やすこと、あいさつを家庭でもすること、スマホに依存しないことが大切ではないかと。

〔参加された方の感想〕

「Eグループに参加しましたが、地域の方が登下校時の見守り活動に加え、夕方には道路側の外灯をつけて明るくしてくださっていることなどが分かり、感謝の気持ちでいっぱいになりました。」

みなさんはどのような言葉を()に入れますか。学校や家庭、地域で話し合う時間を設けてみてはいかがでしょうか。



グループ協議の様子